



# 土砂災害人的被害「ゼロ」を目指す

## ～避難につながる情報発信と危機意識の醸成～

令和4年7月25日  
防災砂防課長 河邊 努





- ・ 土砂災害情報を**タイムリー**に見ていただくために
- ・ 土砂災害の怖さや対処方法を  
**みなさんに知ってもらう**ために

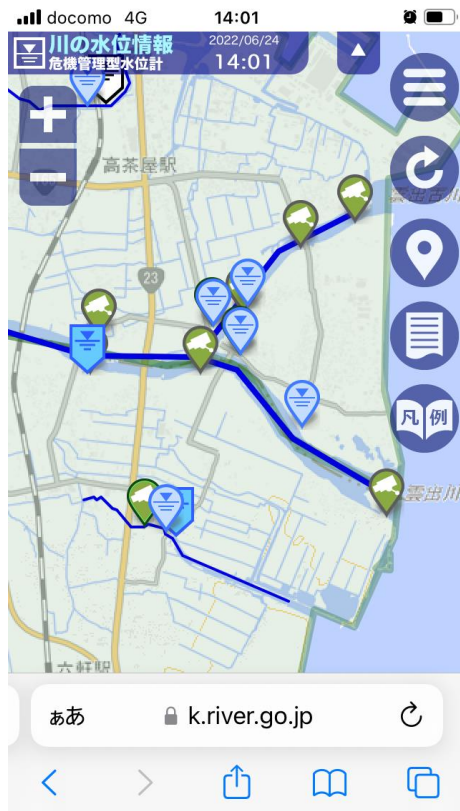
どんな方法があるんだろう？

- 
- 1 気象情報システムとアクセスの考察、及び課題
  - 2 県が進める土砂災害の啓発活動と課題
  - 3 課題解決に向けた3つの方向性
  - 4 人的被害「ゼロ」を目指して



## 「防災みえ」で見ることができる水害に関する情報提供システム

### 川の水位

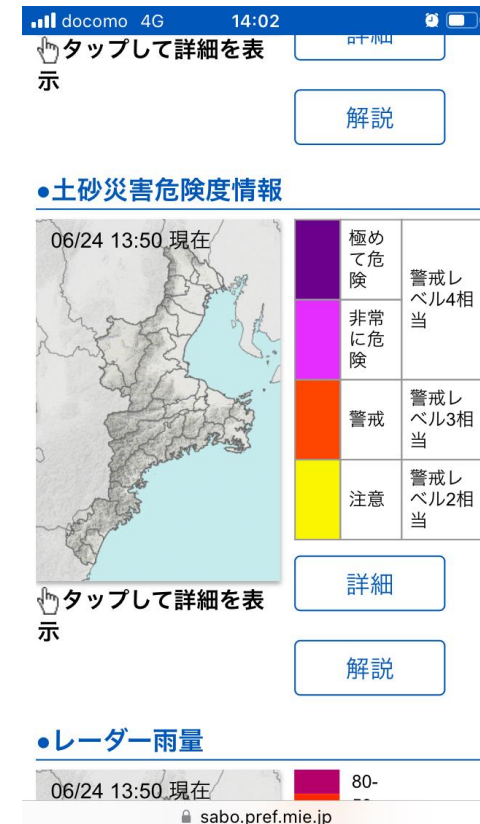


### 雨の降る量

観測所名	10分雨量 (mm)	60分雨量 (mm)	累加雨量 (mm)	川の防災情報
県伊勢庁舎	(0)	(0)	(0)	🔗
中村	(0)	(0)	(0)	🔗
松下	(0)	(0)	(0)	🔗
川口	(0)	(0)	(0)	🔗
細野	(0)	(0)	(0)	🔗
大宮	(0)	(0)	(0)	🔗
西豊浜	(0)	(0)	(0)	🔗
伊勢路	(0)	(0)	(0)	🔗
押測	(0)	(0)	(0)	🔗
南島	(0)	(0)	(0)	🔗
叶越	(0)	(0)	(0)	🔗
古和浦	(0)	(0)	(0)	🔗
南中村(旧小秋)	(0)	(0)	(0)	🔗

ああ imie.secure.force.com

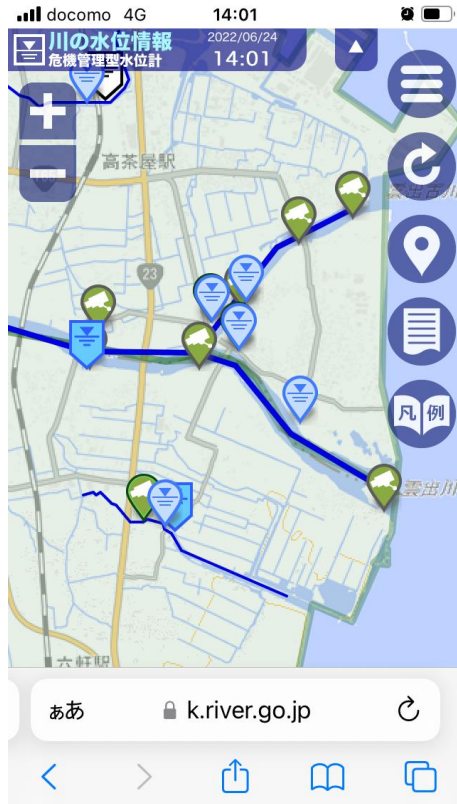
### 土砂災害情報



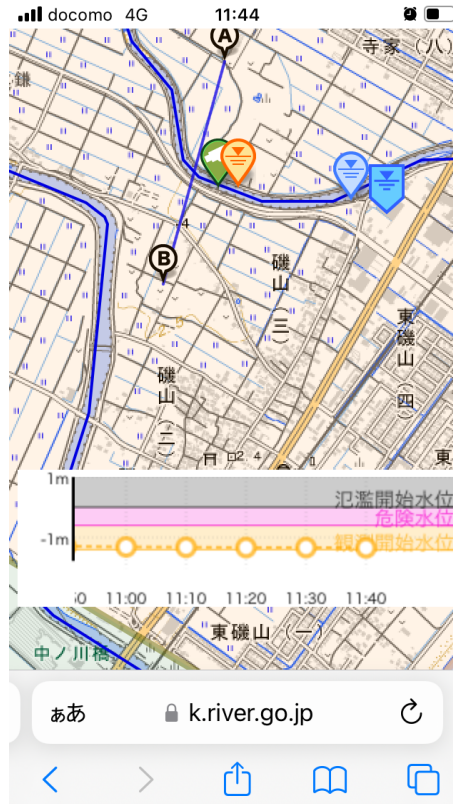
## 川の水位

- ・ 観測箇所は県内で 3 1 7 箇所
- ・ 1 0 分毎の川の水位を知ることができる
- ・ 4 4 箇所に監視カメラを設置

### 観測位置



### 水位グラフ



### 現地の映像



## 雨の降る量

- ・ 観測箇所は県内で 262 箇所。
- ・ 累計雨量のほか 60 分間、10 分間の短時間雨量も観測。

観測所名	10分雨量 (mm)	60分雨量 (mm)	累加雨量 (mm)	川の防災情報
県伊勢庁舎	(0)	(0)	(0)	
中村	(0)	(0)	(0)	
松下	(0)	(0)	(0)	
川口	(0)	(0)	(0)	
細野	(0)	(0)	(0)	
大宮	(0)	(0)	(0)	
西豊浜	(0)	(0)	(0)	
伊勢路	(0)	(0)	(0)	
押測	(0)	(0)	(0)	
南島	(0)	(0)	(0)	
叶越	(0)	(0)	(0)	
古和浦	(0)	(0)	(0)	
南中村(旧小萩)	(0)	(0)	(0)	

近年は局所で短時間に強い雨が降るケースも多くある

⇒各観測地点でどんな雨が降っているのかを知ることができる

## 土砂災害情報

docomo 4G 14:02

タップして詳細を表示

解説

●土砂災害危険度情報

06/24 13:50 現在

極めて危険	警戒レベル4相当
非常に危険	
警戒	警戒レベル3相当
注意	警戒レベル2相当

タップして詳細を表示

解説

●レーダー雨量

06/24 13:50 現在 80-

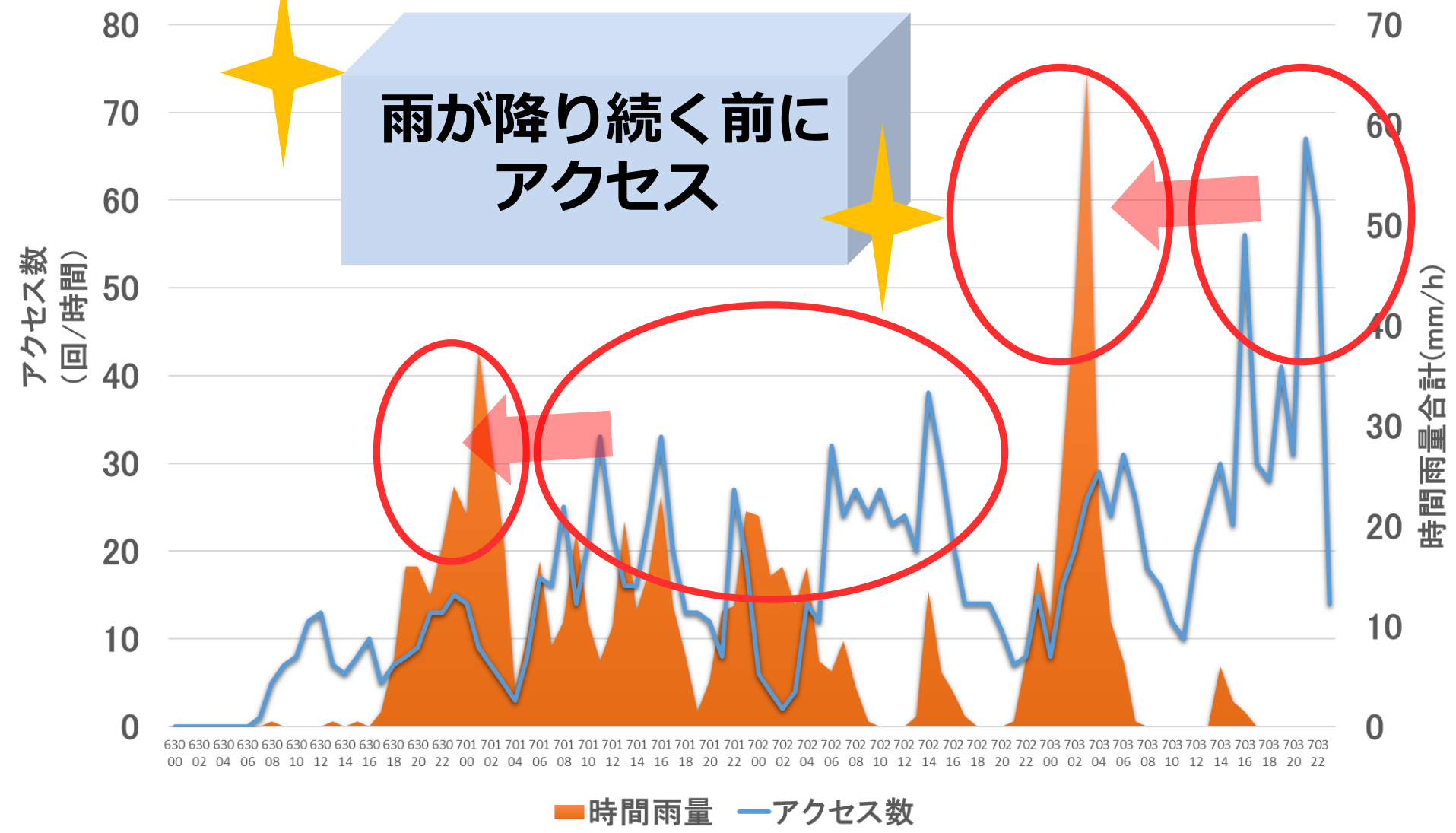
sabo.pref.mie.jp

- ・雨が降り続き土砂災害の危険が高まった区域がわかる
- ・注意、警戒、非常に危険、極めて危険な区域を地図上で色分けして表示

## 予測が難しい土砂災害

このシステムを見て災害への心構えを持ち避難準備の判断としてほしい。

## 時間雨量と土砂災害情報提供システムへのアクセス数



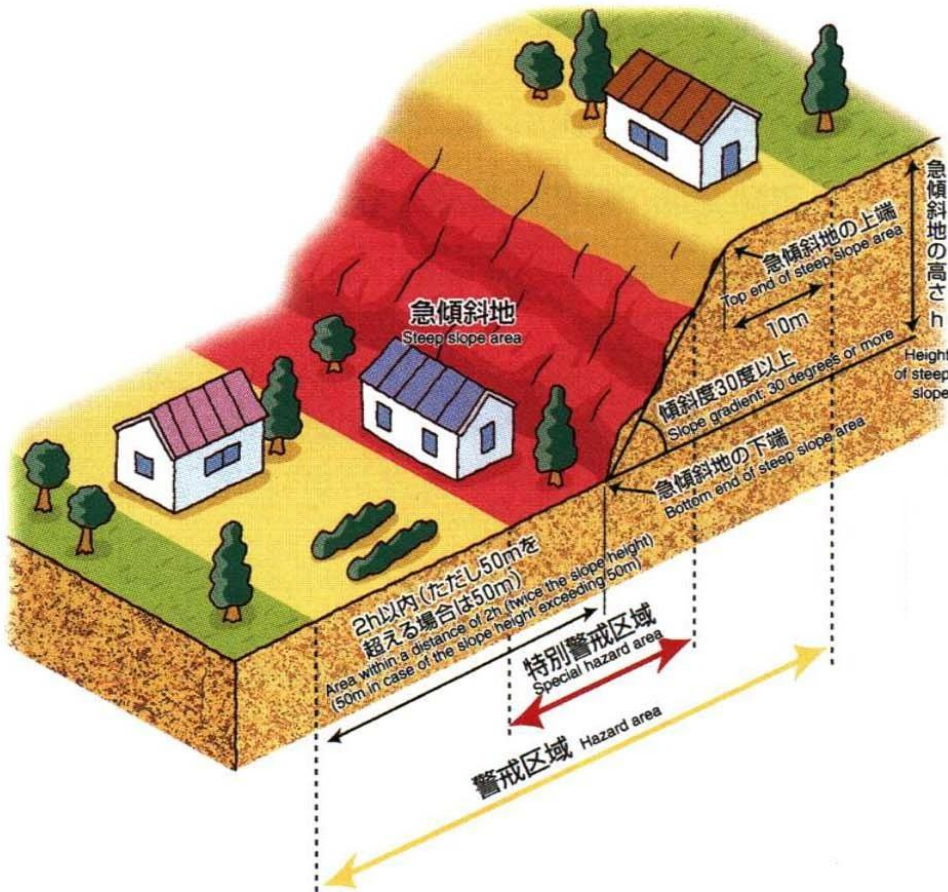


行政の気象情報システムに**適切にアクセス**して欲しいが・・

- ・ 「雨がたくさん降った」など**動機が無い**とアクセスしないのでは？
- ・ 「まだ大丈夫」のうちに気象情報に**アクセスし避難行動**につなげたい
- ・ 「雨がたくさん降った」から「雨がたくさん降っている」、さらに「雨がたくさん**降りそう**だ」の時点でシステムに**アクセス**してもらうには？

## 土砂災害が想定される区域の指定

### 土砂災害警戒区域と土砂災害特別警戒区域に指定



### 現地に区域を示す看板を設置



令和2年から看板設置を開始  
現在まで64箇所に設置

## 土砂災害防止月間



他には・・・

- ・ HP上での情報提供
- ・ 出前トーク
- ・ パンフレット作製・配布



## 行政が持っている情報を**広く**住民に伝えたいが・・

- ・そもそも行政に**興味がない人**は行政の情報に**興味がない**
- ・どのように**興味をもつて**いただくのか
- ・既存の広報では**広がり**に**限界**があるのでは？

## 住民が持つ情報をもっと**広げたい**が・・・

- ・地域に伝わる土砂災害や回避行動を**アーカイブ**したい
- ・過去に砂防事業に携わっていた人たちの**知識**も大事にしたい
- ・知っているのは**高年齢世代**か？
- ・次代を担う**若者世代**に伝えていくには？





## 1. 気象情報システムをタイムリーにみてもらうために

Point 1 システムに目を向かせる方法

Point 2 どこにいてもわかる方法

## 2. 行政が持っている情報を広く住民に伝えるために

Point 1 短くキャッチーな言葉、目を引くビジュアル

Point 2 日常の中でさりげなく伝わる媒体に載せたい

## 3. 住民が持つ情報をもっと広げるために

Point 1 住民の肌感覚の情報を土木の目で再編したい

Point 2 世代を超えて情報を広げる方法

**みなさまのご意見を伺いたい**

## 住民と行政がめざす姿

行政

### ハード対策

砂防・急傾斜・地すべり施設整備は  
要配慮者施設、集会所立地箇所等を優先

### ソフト対策

気象情報システムによる情報提供  
土砂災害の広報・啓発活動

タイムリーな  
気象情報

効果的な  
広報・啓発

土砂災害の  
記憶

住民

### 意識醸成

行政からの情報を注視  
いつ、どこが危険か、どこへ逃げればよいかを  
知っている

土砂災害  
人的被害  
ゼロ



**皆様からいただいたご意見を参考に、  
今後の取組につなげてまいります。**

**ありがとうございました。**